

OSHARE-JYUKU

大人の着こなしレッスン

Part1

”Closet Revolution”

BY STYLOOP HITOMI

講座ガイダンス & カリキュラム

【本テキストの使い方】

動画レッスンを視聴しながら進める「実践型ワークブック」です。
週1回ペースを目安に、ご自身の心地よいスピードで進めてみてください。

■ カリキュラムの流れ

01 LESSON 1 | 理想スタイルの言語化と「自分軸」の確立
内面と向き合い、あなたらしいスタイルの方向性を決定します。

02 LESSON 2 | クローゼットの「カラー軸」決定
ベースとなる3色を選び、毎日のコーデ選びをスムーズにします。

03 LESSON 3 | Styloop Method マトリクス
独自のマップを使い、シルエットと着こなしバランスを可視化します。

04 LESSON 4 | 最高の一軍を揃える「アイテムマップ」構築
ルールに沿って服を厳選し、着回せる 20着のクローゼットを整えます。

すべてのステップを終える頃には、厳選された一軍服で満たされた理想のクローゼットが完成します。
さあ、あなたを輝かせる新しいファッションの旅をはじめましょう！

LESSON 1

理想のスタイルの言語化と「自分軸」の確立

”ファッションは、自分を表現してくれる一番身近なツール ”

【このレッスンのゴール】

今の生活にフィットするスタイルを整理し、自分らしい着こなしの基準となる「あなただけのスタイル名」を確立します。

STEP 1.

なりたい女性像の言語化

■ あなたが理想とする”なりたい女性像”は、どんなイメージやスタイルですか？

(実現したい生き方、心地よい暮らし、理想の重ね方など)

■ ファッションを通じて、どんな印象やメッセージを周りに届けたいですか？

例)・洗練された華やかさがあ、自分らしいセンスを楽しんでいる印象

・体型を美しくカバーしながら、知的でエレガントな魅力を引き出すスタイルなど

STEP 2

「今の自分」と「昔の自分」を整理する

【このワークの目的】

今の生活に合った「服選びの優先順位」を見つけます。変化した自分を肯定することからスタートしましょう！

■ あなたが一番大切にしたいことは？（ 3つまで✓）

- ☐ リラックス（着心地・ラクさ）
- ☐ 自分らしさ（好き・個性）
- ☐ きちんと感（品格・キレイめ）
- ☐ 好印象・安心感（周りとの心地よく馴染む）
- ☐ 機能性（動きやすさ・お手入れのしやすさ）
- ☐ 診断結果（パーソナルカラー・骨格など）

■ 今のライフスタイルとよく着ている服

（例：在宅ワーク中心で快適なパンツスタイルが多い など）

■ 「昔」と「今」を比べてみましょう

【ずっと変わらない好み】（例：昔からこの色が好き、シンプル派など）

【新しく変わったこと】（例：ゆったりしたシルエット、素材重視など）

■ 服の選び方が変わった一番の理由は？（✓）

- ☐ 体型や年齢の変化
- ☐ 暮らしや生活環境の変化
- ☐ 気分や価値観の変化
- ☐ プロの診断を受けたこと
- ☐ その他（ ）

STEP 3

直感で掴む「20スタイル」の全体分析

【このワークの目的】

無意識に惹かれる「好きなテイスト・色・雰囲気」を視覚的に見つけます。頭で考えず、直感で「素敵！」と思う写真を20枚集めてみましょう！

「ときめく写真」を 20枚集めてみましょう！

「この雰囲気好き！」「こんな着こなしがしたい」と感じる画像を直感で集めます。

おすすめのツール：

Pinterest

「海外ファッション」「大人きれいめ」などで検索）

Instagram

お気に入りコレクション保存）

雑誌・Web検索

スマホのスクリーンショットで保存）

集め方のプロのコツ

「自分に似合うか」「持っている服と合うか」は一切考えなくてOK！「なんか好き！」という素直なときめきだけで集めるのが、本当の「好き」を見つける秘訣です。

STEP 4

好みの「シルエットとバランス」を見つける

【このワークの目的】

集めた20枚の写真から、あなたが無意識に惹かれているテイストや色の傾向を見つけましょう。

■ 惹かれるファッションテイストは？（複数可✓）

- ☐ クール（かっこよさ・スッキリ感）
- ☐ エレガント / フェミニン（気品・華やかさ）
- ☐ カジュアル（上質なラフさ・軽やかさ）
- ☐ モード（知的な個性・洗練された印象）

■ カラーの傾向は？（多く登場するものに✓）

【ベーシックカラー（基調となる色）】 ※2～3個

- ☐ モノトーン系（黒・白・グレー）
- ☐ シック・ダーク系（ネイビー等）
- ☐ アースカラー系（ベージュ・カーキ等）

【アクセントカラー（差し色）】

- ☐ 暖色系（赤・ピンク・オレンジ等）
- ☐ 寒色・中間色系（ブルー・グリーン等）
- ☐ 差し色控えめ（ワントーン・シンプル）

■ 柄（プリント）の傾向は？（✓）

- ☐ 無地が中心
- ☐ 定番柄（ボーダー・ストライプ・チェック）
- ☐ 華やかな柄（花柄・アニマル柄など）

■ ヘア・メイク・全体の印象

（例：リップが映える知的なメイク、ナチュラルで抜け感がある雰囲気 など）

■ **アウターの丈感(多く選ばれているのは?)**

- [] 軽快なショート丈(腰～ヒップ上)
- [] 上品なミドル～ロング丈(膝下～足首)

■ **ボトムス(惹かれるのはどちら?)**

- [] パンツスタイル ([] ワイドパンツ [] テーパードパンツ)
- [] スカート・ワンピーススタイル ([] タイト・ライン [] フレア・Aライン)

■ **足元・シューズ(あなたの軸は?)**

- [] キレイめ・知的な足元(パンプス・ヒール・洗練されたブーツ)
- [] 上質なカジュアル(スニーカー・ローファー・フラットシューズ)

【20スタイル分析の振り返りノート】

① **全体を振り返り、「実はこれを求めていた!」と気づいたことは?**

(例:スカート派だと思っていたが、知的なパンツ+ローファーの写真が圧倒的に多かった 等)

② **一番心がときめく「ベスト 3」の写真を決めましょう!**

1.

2.

3.

STEP 5

あなただけの「スタイルネーム(自分軸)」を決定する

【このワークの目的】

あなたの「好き」と「こだわり」を凝縮し、あなただけのスタイル名を決めます。これからの服選びで迷ったときに、立ち返る「一生モノの軸」を作りましょう！

【スタイルネームの組み合わせ方程式】

【メインのテイスト】 + 【アクセントの要素】 = 【あなただけのスタイルネーム】

(例: Cool) + (例: Mode) = (例: Cool Mode)

■ スタイルネームのインスピレーション(キーワード集)

※じっくり言葉があれば自由に組み替えて、あなただけの特別なタイトルを作ってみましょう。

【凛としたかっこよさと気品を叶えるタイプ】

- Modern Grace
(現代的で洗練された気品)
- Cool Elegance
(知的でかっこいいエレガンス)
- Refined Mode
(洗練を極めたモード)
- Quiet Luxury Cool
(控えめで上質な大人のクール)

【知的なセンスと個性を引き出すタイプ】

- Urban Grace
(都会的な洗練と気品)
- Mode Feminine
(モードの中に宿るしなやかさ)
- Effortless Mode
(肩の力を抜いたスタイリッシュさ)
- Soft Power Chic
(柔らかさと凛とした強さ)

【女性らしさと優しさを調和させるタイプ】

- Feminine Edge
(可憐さの中に効かせるスパイス)
- Graceful Cool
(しなやかで知的なクール)
- Soft Elegant Mode
(優美さを纏うエレガントモード)
- Calm Chic Feminine
(落ち着いたあるシックフェミニン)

✨ LESSON1 COMPLETE ✨

【私のファッション・スタイルネーム】

(ここに決定したあなただけのスタイルネームを記入しましょう)

おめでとうございます！あなたを輝かせる唯一無二の「自分軸」が完成しました。

次回(LESSON 2)は、この軸をベースに「クローゼットのカラー軸」を決定します。

LESSON 2

クローゼットの「カラー軸」を決定する

“ 色を絞ることは、洗練されたスタイルを手に入れる一番の近道 ”

【このレッスンのゴール】

現状のクローゼットを把握し、あなたを最も美しく引き立てる「ベースカラー3色」を決定します。

STEP 1. 現状のベースカラーをチェック

あなたのクローゼットの「軸(スタート地点)」を見つける

よく着ている・枚数が多いと感じる色に✓を入れてみましょう。(枚数は大体で OK！)

- ☐  黒
- ☐  グレー
- ☐  ネイビー(紺)
- ☐  ブラウン
- ☐  ベージュ / キャメル
- ☐  カーキ
- ☐  白 / オフホワイト

ベースカラー選びのポイント

【Styloop Method の大切なお約束】大切なのは「明・中・暗(ライト・ミドル・ダーク)」の3トーンを揃えること。このグラデーションさえ作れば、どんな組み合わせでも地味にならず、美しいコントラストが生まれます！

1. まずは「一番枚数が多かった色」をベースの1色目を選びましょう。

2. 同数で選べない場合は、「今一番着たい色・落ち着く色」を1つ選べばOKです！

STEP 2

クローゼットの核となる「3色のグラデーション」を決定する

【このワークの目的】

今ある服を最大限に活かし、あなたを最も洗練して見せる「ベースの3色」を導き出します。

手持ち服から作る「私のベース 3色」

【手順】

1. STEP 1で一番多かった色を、該当するトーンに記入します。
2. 残りのトーンから使いやすい色を1色ずつ選び、「3色グラデーション」を完成させましょう。

01 【ダークカラー】(影・締め色)

(黒・ネイビー・ダークグレー・ブラウン 等から1色)

選択した色: []

02 【ミドルカラー】(つなぎ色)

(ベージュ・カーキ・ライトグレー・キャメル 等から1色)

選択した色: []

03 【ライトカラー】(光・抜け感)

(白・オフホワイト・アイボリー 等から1色)

選択した色: []

プロのワンポイント

手持ちで一番多い色を軸(土台)にすることで、無駄な買い足しを減らし、今ある服を最大限に活かした「一軍クローゼット」へとつながります。

STEP 3

クローゼットを彩る「アクセントカラー」を選ぶ

【このワークの目的】

ベースカラー(3色)に華やかさや個性をプラスする「アクセントカラー(差し色・柄)」を決定します。
選んだ写真の中で「素敵!」「取り入れたい!」と心ときめいた色や柄を、具体的に書き出してみましょ

■ 寒色系

ブルー系 / 青緑 / 青紫 など

■ 中間色系

グリーン系 / 黄緑 / パープル系 など

■ 暖色系

レッド系 / ピンク / オレンジ / イエロー など

■ 惹かれた「柄(プリント)」があれば教えてください

(例: ストライプ、チェック、アニマル柄、幾何学模様 など)

【決意のカラーパレット】

・【ベース3色】

・【アクセントカラー】

✨ LESSON 2 COMPLETE ✨

お疲れ様でした! あなたのクローゼットの「カラー軸」がクリアになりました。

次回はこのカラー軸とスタイルネームを掛け合わせ、「理想のシルエット」と「あなただけのアイテムマップ」を構築していきます。

わたしのスタイル軸

ここまでで決定した「大切な2つの軸」を一度振り返り、あなただけのスタイルを完成させましょう！

◆ MY STYLE CARD ◆

【スタイルネーム】

【カラーパレット】

・ベースカラー (3色) : [] [] []

・アクセントカラー (3色) : [] [] []

ここまでの変化と「これからの私」

Q1. 「スタイルネーム」と「カラー軸」が決まって、どんな気持ちですか？

(例: 服選びの迷いが晴れた / 好きな色の取り入れ方が分かって心が軽くなった 等)

Q2. これから手放したい「服」や「買い物のクセ」はありますか？

例: 「無難だから」と服を選ぶのをやめる / 診断結果に縛られずに挑戦する 等))

★ Styloop Message ★

「言葉」と「色」が決まったことで、クローゼット改革はすでに半分以上成功しています！ 軸ができると、もう服選びで無駄に迷うことはありません。次回からは、これらを「具体的な形（シルエット・アイテム）」へ落とし込んでいきましょう！

LESSON 3

Styloop Method アイテムマップの作成方法

～理想の着回せる20着を因数分解する～

◆【このレッスンのゴール】

感覚で服を買うクセを卒業し、少ない枚数で無限に着回せる「20着配置ルール」を身につけます。

◆ Styloopの20着の黄金バランス

20着のクローゼットは「土台(6割)」と「華やかさ(4割)」で構築します。

🎨 ベーシックカラー(土台)
約12～13着(約60%)

🎨 アクセントカラー・柄(華やかさ)
約7～8着(約40%)

👗 カテゴリー別枚数目安(合計 20着)

- ・アウター:3着
- ・トップス:8着
- ・ボトムス:6着
- ・ワンピース:3着

◆ 4象限アイテムマップで「選び方の癖」を発見する

デザイン(基本/個性)×「カラー(基本/アクセント)」のマップを使い、服の偏りが生まれる「仕組み」と理想のバランスを学んでいきましょう。



STEP 1

ベースとなる 12～13着の構築(ベーシックカラー)

ワークの目的

STEP 2で決めたベーシックカラー3色(ダーク・ミドル・ライト)を使い、クローゼットの「土台」を作ります。デザインや素材を変えることで、少ない枚数でも無限に着回せる理想のベースが完成します！

【アイテムカテゴリー別 枚数と選び方】

アウター 3着

ダーク / ミドル / ライトから 1着ずつ

ポイント:長さ・素材・用途を変える(例:ベーシック2点 + 個性派1点)

トップス 4着

ダーク / ミドル / ライト + お好きな基本色 1色

ポイント:デザインや素材を変える(例:ベーシック2点 + 個性派2点)

ボトムス 4着

ダーク / ミドル / ライト + お好きな基本色 1色

ポイント:シルエットや素材を変える(例:ベーシック2点 + 個性派2点)

ワンピース 1～2着

ベーシックカラーの中から選択

ポイント:1枚でサマになるデザインを選ぶ(オールインワンを含む)

アイテムマップへの配置例

①アウター・トップス

LESSON 2で決めた3トーン(例:黒・ベージュ・白)に合わせてマップの左に配置します。

◆ アウター【 3点 】

決定した3色から、長さや素材、デザイン(ベーシック /個性)を変えて選びます。

ベーシックカラー × 基本デザイン	カラー・柄 × 基本デザイン
 テーラード ジャケット	 トレンチ ロングコート
ベーシックカラー × 個性派	カラー・柄 × 個性派
 ショート丈のコート	

◆ トップス【 4点 】

3トーン(+お好きな基本色 1色)から、デザインや素材を変えてバランスよく配置します。

ベーシックカラー × 基本デザイン	カラー・柄 × 基本デザイン
 タートルネック	 衿つきシャツ
ベーシックカラー × 個性派	カラー・柄 × 個性派
 ロングジレ	 ボウタイブラウス

💡 マップ上に配置することで、同じようなデザインや色ばかりに偏っていないかが一目で分かります！

アイテムマップへの配置例

②ボトムス・ワンピース

決定した3トーン(例:黒・ベージュ・白)に合わせてマップの左に配置します。

◆ ボトムス【4点】

素材・デザイン(ベーシック/個性)を変えて選ぶのがポイントです。

ベーシックカラー × 基本デザイン	カラー・柄 × 基本デザイン
 テーパードパンツ  タイトスカート	
ベーシックカラー × 個性派	カラー・柄 × 個性派
 レザーワイドパンツ  スリットロングスカート	

◆ ワンピース【1～2点】※オールインワン含む

ベーシックカラー × 個性的なデザインの中から選びます。

ベーシックカラー × 基本デザイン	カラー・柄 × 基本デザイン
ベーシックカラー × 個性派	カラー・柄 × 個性派
 異素材ミックス	

💡 ベーシックカラーはすべて左側に集まります。偏りなく配置できているかチェックしましょう！

クローゼットの「偏り・被り」を防ぐルール

同じような服ばかり集まる「うっかり被り」や「色の偏り」を防ぎ、洗練されたワードローブを完成させます。

◆ ルール1 | 「役割」の重複を防ぐ

同じ役割の服が重なると、枚数があっても「いつも同じ印象」になってしまいます。
1つの役割につき1点に絞り、素材やデザインで変化をつけましょう。

【見直し例】

■ 黒のTシャツ 2枚

→ 黒のTシャツ1枚 + ダークグレーのブラウス 1枚

■ 白のパンツが2枚

→ 白のワイドパンツ 1枚 + 白のストライプ柄パンツ 1枚

◆ ルール2 | 「色の偏り」を防ぐ

ダーク・ミドル・ライトの3色をバランスよく配置することで、どんなシーンにも迷わず対応できます。

■ **ダークカラーばかり**→ 全体が地味・暗い印象になりがち

■ **ライトカラーばかり**→ フォーマルな場や季節によって浮いてしまうことも

💡 3色を正しく配置すれば、少ない枚数でも日常からオフィシャルな場まで対応できる「完璧な一軍クローゼット」が完成します！

アクセントカラー・柄の選び方

◆ ワークの目的

ベースカラーで作った土台に、自分らしさと華やかさを添える「アクセントカラー＆柄アイテム」を重ねます。色や柄を分散させることで、ワードローブ全体のバランスを完成させます！

【アイテムカテゴリー別 枚数と選び方】

トップス
4着

暖色 / 中間色 / 寒色 / 柄 から各1点ずつ

ポイント: デザインにメリハリをつける(ベーシック2点 + 個性派2点)

ボトムス
2着

暖色 / 中間色 / 寒色 / 柄 から選択

ポイント: シルエットや素材を変える(ベーシック1点 + 個性派1点)

ワンピース
※オールインワン含む
1～2着

暖色 / 中間色 / 寒色 / 柄 から選択

ポイント: 1枚で華やかになるデザイン(ベーシック1点 + 個性派1点)

アイテムマップへの配置例

③ トップス・ボトムス

選んだアクセントアイテムをマップの右サイド(カラー・柄ゾーン)へ配置します。

◆ トップス【 4点 】

暖色・中間色・寒色・柄から、デザインに変化をつけて配置します。

ベーシックカラー × 基本デザイン	カラー・柄 × 基本デザイン
	 タートルニット
	 Tシャツ
ベーシックカラー × 個性派	カラー・柄 × 個性派
	 ドルマンスリーブ カットソー
	 シフォン ブラウス

◆ ボトムス【 2点 】

暖色・中間色・寒色・柄から、デザインに変化をつけて配置します。

ベーシックカラー × 基本デザイン	カラー・柄 × 基本デザイン
	 デニムパンツ
ベーシックカラー × 個性派	カラー・柄 × 個性派
	 プリーツスカート

アイテムマップへの配置例

④ワンピース (オールインワン)

選んだアクセントアイテムをマップの右サイド(カラー・柄ゾーン)へ配置します。

◆ ワンピース【 1～2点 】

暖色・中間色・寒色・柄から、異なる素材やデザインを選びます。

ベーシックカラー × 基本デザイン	カラー・柄 × 基本デザイン
	 ノースリーブ ニットワンピース
ベーシックカラー × 個性派	カラー・柄 × 個性派
	 サテンワンピース

💡 アクセントカラー・柄はすべて右側に集まります。偏りなく配置できているかチェックしましょう！

STEP 3

これぞStyloopの真骨頂！アイテムマップの完成形

ご覧ください！20着を配置した理想のマップです。左サイドの基本色グラデーションで「絶対に失敗しない土台」を作り、右サイドのアクセント(暖色・中間色・寒色・柄)をバランスよく足すと、20着でも偏りのない華やかなコーデが完成します。

ベーシックカラー × 基本デザイン	カラー・柄 × 基本デザイン
ベーシックカラー × 個性派	カラー・柄 × 個性派

🔑 エリア別ワンポイント解説

【左上】ベーシックカラー × 基本デザイン

・・・「無難・地味」になりやすいエリア

安心感はあるけれど、これだけだと普通になりがち。オシャレに見せるには小物の技術が必要。

【左下】ベーシックカラー × 個性派

★最重要

・・・「着るだけで垢抜ける」黄金エリア

色合わせで絶対失敗せず、ワンツーコーデでもスタイリッシュに決まる！
大人世代が一番増やすべき必須グループ。

【右上】カラー・柄 × 基本デザイン

・・・「華やか・アクセント」エリア

パツと華やかになるけれど、色同士の組み合わせは難易度高め。
基本色アイテムと「1点合わせ」にするのがルール。

【右下】カラー・柄 × 個性派

・・・「上級者向け」エリア

色も形も主張するため、上下で合わせるには高度なスタイリング条件が必要。

理想のワードローブを叶えるために

黄金バランスの「設計図」が頭に入ったら、準備は完了です。次はいよいよ、あなたの手持ち服で理想のマップを形にしていきましょう！

◆ Styloopがもたらす効果

1. 買い物癖・偏りが一目でわかる

「つい買ってしまう服」のクセが視覚的にクリアになります。

2. 「今必要な服」を迷わず選べる

手持ち服の整理や買い足しの際、感情に流されず判断できます。

◆ なぜ「偏り」を解消すべきなのか？

■ 原因は「センス」ではなく「偏り」

服選びが苦痛になるのは、特定のグループに服が偏っているからです。

■ バランスの良い 20着で、毎朝ワクワク！

配置の偏りをなくせば、少ない服でも毎日のコーディネートが楽しくなります。

✨ LESSON 3 COMPLETE ✨

お疲れ様でした！「どんな服をどう配置すればいいか」という着回しの理論が整理できましたね。次回 LESSON 4 では、いよいよ手持ちの服を動かしながら、あなただけの「一軍20着アイテムマップ」をつくる実践ワークに入ります！どうぞお楽しみに！

LESSON 4

あなただけの「アイテムマップ」を完成させる

“ファッションは“センス”ではない、“訓練”です。”

服は単なる衣類ではなく、**あなたを表現し、自信と勇気を与える存在**です。自分を最高に引き立てる服だけを厳選し、「着ない服は買わない」心地よいクローゼットをつくりましょう。

ファッションがあなたの人生を変える理由

装いは、あなたの生き方や「なりたい姿」を映す鏡。服を自分の目で選ぶことは、自信と気分を自らコントロールすることです。

◆ 自信と勇気をくれる服

◆ 着ているだけで心が満たされる服

Styloop の本質

単に服を減らすミニマリズムではありません。少ない枚数で無限の着回しを生み出す「圧倒的なコーディネート力」を鍛える実践メソッドです。

最高の一軍たちとともに、あなたの新しいストーリーをここから始めましょう！

STEP 1

「一軍20着」アイテムマップ作成の手順

ベース3色を基準に、手持ち服(アウター／トップス／ボトムス／ワンピース)をカテゴリーへ配置していきましょう。

1. 「同じ役割の服」を厳選する

似たデザインや役割が重なっている場合、一番ときめく1着だけを残します。

【厳選の例】

- 黒Tシャツが5枚ある → 最高に似合う1枚へ
- 白シャツが3枚ある → 一番スタイルが良く見える1枚へ

2. バリエーションをつける

(素材・シルエット)

同じ黒トップスでも、1枚は「コットン」、もう1枚は「シアー(透け感)」など異素材にすると、着回し力が劇的に広がります。

◆ Hitomi's Special Advice

着回し力を劇的に上げる「神アイテム 5選」

白のボトムス

パンツ / スカート

どんなトップスも一気に垢抜けさせ、着回し数を激増させる絶対的キーアイテム。

モノトーン柄

トップス / ボトムス

どんな色とも喧嘩せず、スタイリングの最高のアクセントに。

ジレ

ロングベスト

夏は1枚、春秋は羽織り、冬はコートのインナーに。オールシーズン活躍する万能アイテム。

柄のバッグ

モノトーンベース

シンプルな日のコーディネートを一瞬で引き締める優秀アクセント。

アクセント靴

カラー＆柄パンプス

足元に差し色や柄を入れるだけで、一気に洗練された大人の着こなしへ。

アイテムマップ作成&運用ガイド

作成方法は自由です！あなたのやりやすい方法で楽しく形にいきましょう。

アナログ派

シートを印刷して、手書きのイラストや文字、雑誌の切り抜きを貼る

→ 自由にコラージュを楽しみたい方に

デジタル派

クローゼットの服をスマホで撮影し、アプリやPCで画像を配置する

→ 綺麗に整理・管理したい方に

右脳と左脳の両方を使う時間

「理論(左脳)」でマップを組み立て、「ときめきやビジュアル(右脳)」で写真を並べる。この作成プロセスそのものが、あなたのファッション感度を磨く最高のトレーニングです。

アイテムマップは「シーズンごとにアップデート」する

ファッション感度は、磨き続けなければ少しずつ低下してしまいます。**毎シーズン(または季節の変わり目に)見直して作り直す**のを前提に、実際に過ごしてみて「着回しにくいな」と感じたら、同じグループ内でアイテムを入れ替えてみましょう。

◆ 研ぎ澄まされるクローゼット

修正を重ねるごとに、あなたのクローゼットはどんどん研ぎ澄まされ、洗練されていきます。自分に本当に似合う「一軍だけ」のクローゼットを、楽しみながら作っていきましょう。

✨ ワークブックの巻末に特別収録 ✨

繰り返し印刷・コピーして使える「20着アイテムマップ作成シート」を添付しています。
あなたの理想のクローゼット作りに、ぜひご活用ください。

Special Message for You...

そこにあるのは、妥協して買った服ではなく「あなたが真剣に選んだ、心から大好きな服」だけです。

洋服に向き合った時間の分だけ、自分が本当に何を求めていたのかを知ることができたと思います。

「どうコーディネートするか」というテクニックだけを学んでも、自分に置き換えることはできません。

コーディネートを学ぶ前に、まず「服の選び方を知る」

服を選ぶ前に、「なりたい自分を知る」

「どうすれば、誰もが自分の軸を持ってスタイルを確立できるのだろう？」 そう問い続け、何度も自問自答を重ねて生まれたのが、このカリキュラムです。

ファッションを通して自己表現をして、胸を張って、自信を持って！キラキラと輝いている皆さんを想像しています。

「たくさんあるのに着る服がない...」という悩みは、今日で終わり！

ファッションはセンスではなくトレーニング です。

あなただけの最高のアイテムマップでスタイルをどんどんループさせて、ファッションを楽しんでくださいね！

Hitomi.N

Copyright & Legal Notice

知的財産権および禁止事項について

本テキスト、動画、および付属資料に含まれるすべての内容（ノウハウ、文章、画像、デザイン等）に関する著作権・知的財産権は、すべて**Hitomi** に帰属します。

本講座のコンテンツ（**StyloopMethod™**）は個人の学習を目的として提供されており、著作者の事前の書面による許可なく、以下の行為を行うことは法律により禁じられています。

01 本コンテンツの全部または一部を複製・転載・改変・公衆送信する行為

02 第三者への譲渡・転売・共有・貸与を行う行為

03 本コンテンツのノウハウやデザインを自身のビジネス、商用コンテンツ、指導資料等に販売・流用・再配布する行為

万が一違反行為が認められた場合は、著作権法および関係法令に基づき損害賠償請求等の厳正な法的措置を講じます。

権利者: Hitomi (StyloopMethod)

© Hitomi All Rights Reserved.

B x B

C x B

B x D

C x D

